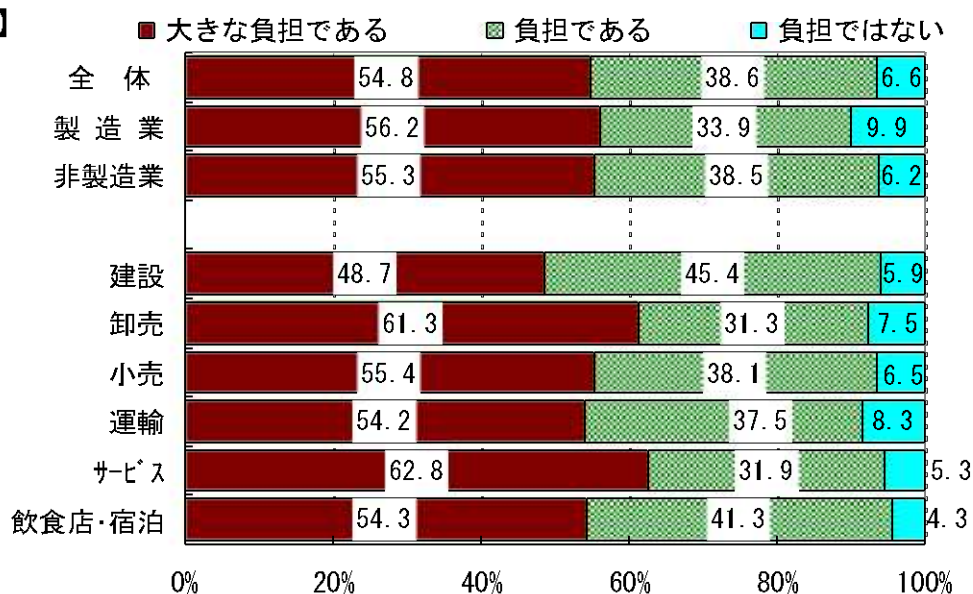
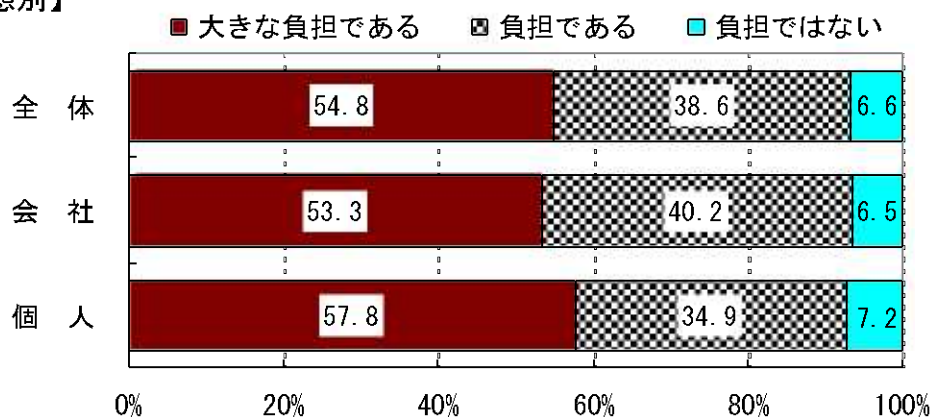


- 第三者保証人の提供については、担保提供（問26ア）以上に負担感を持っている企業が多い（「大きな負担である」＋「負担である」は9割超）。
- 従業員数「51人以上」の企業、資金調達が「充分である」とする企業では、第三者保証人提供に負担感を持たない企業が1割を超え相対的に多くなっている。

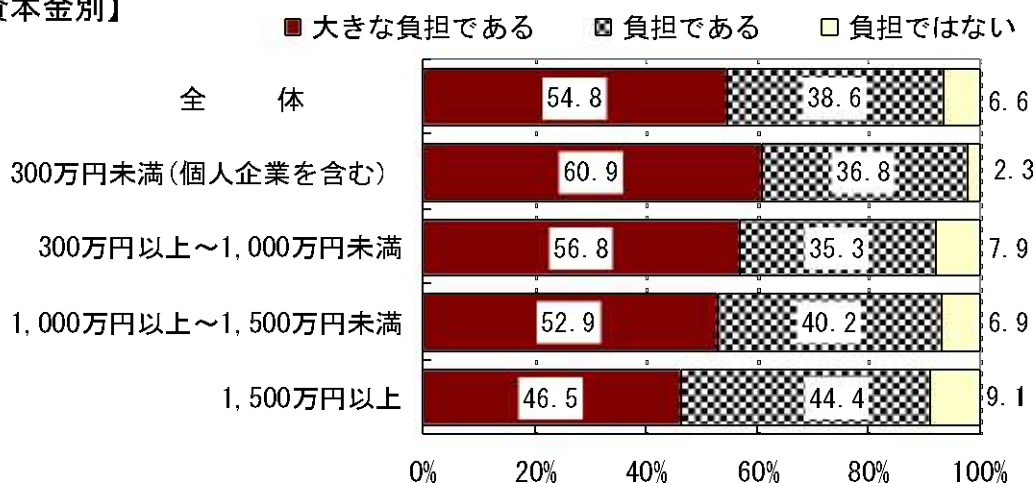
【業種別】



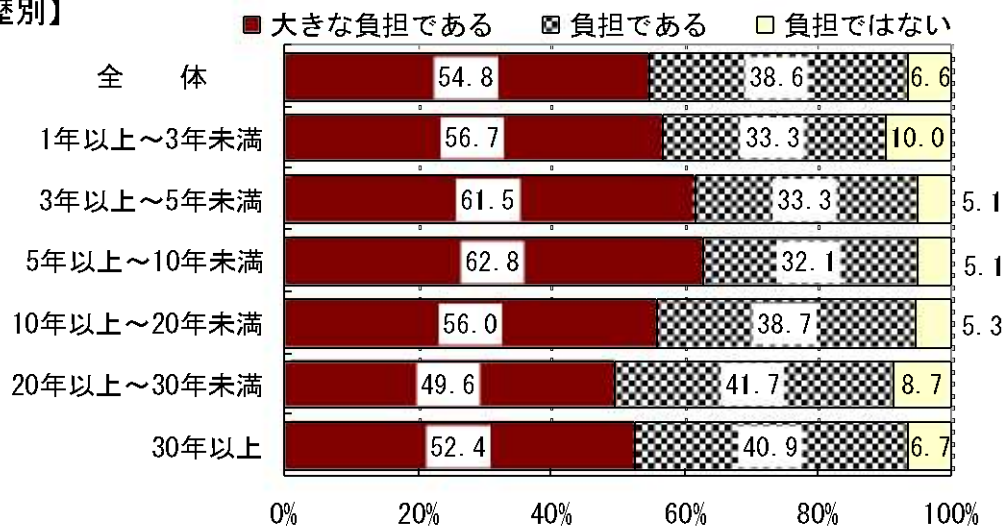
【企業形態別】



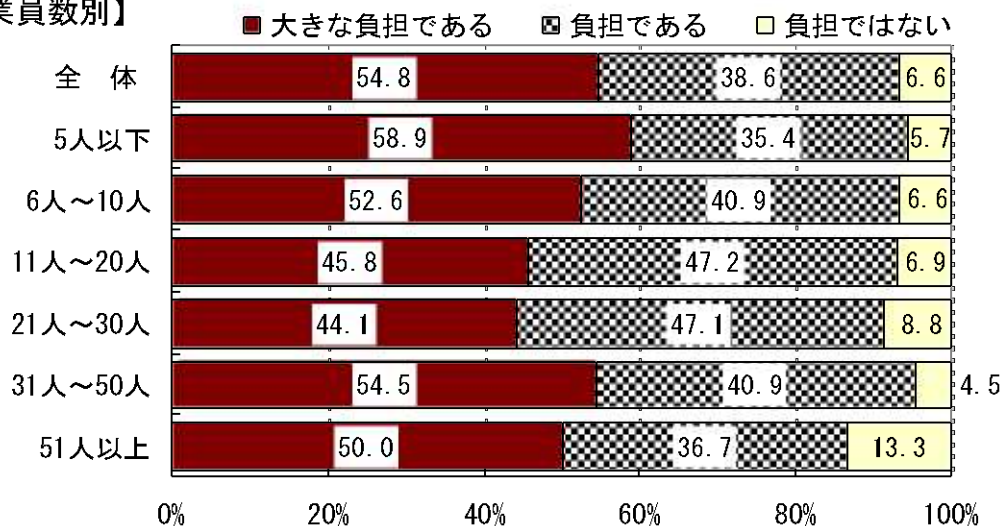
【資本金別】



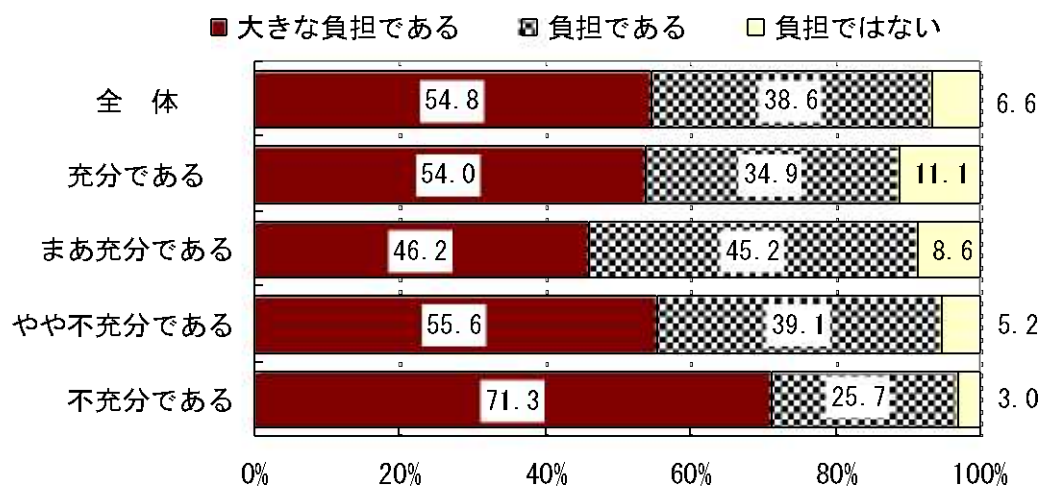
【業歴別】



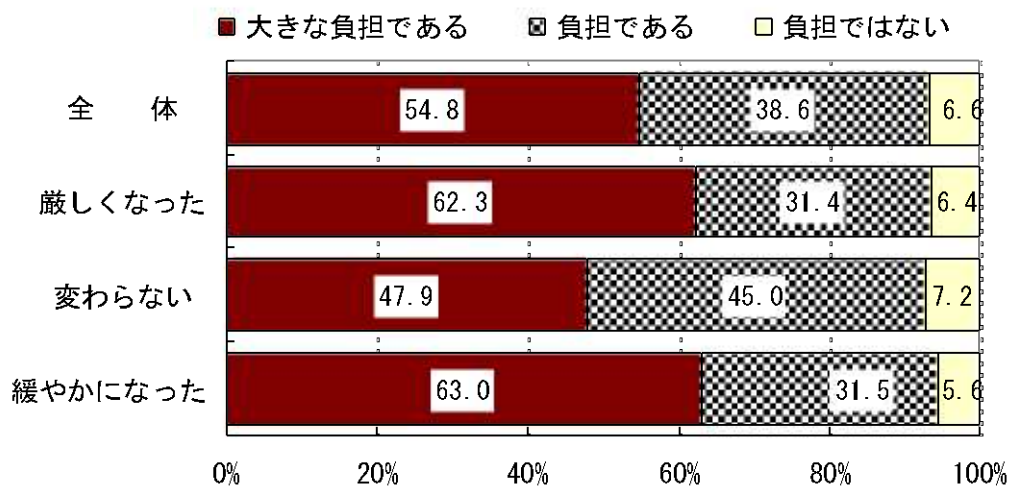
【従業員数別】



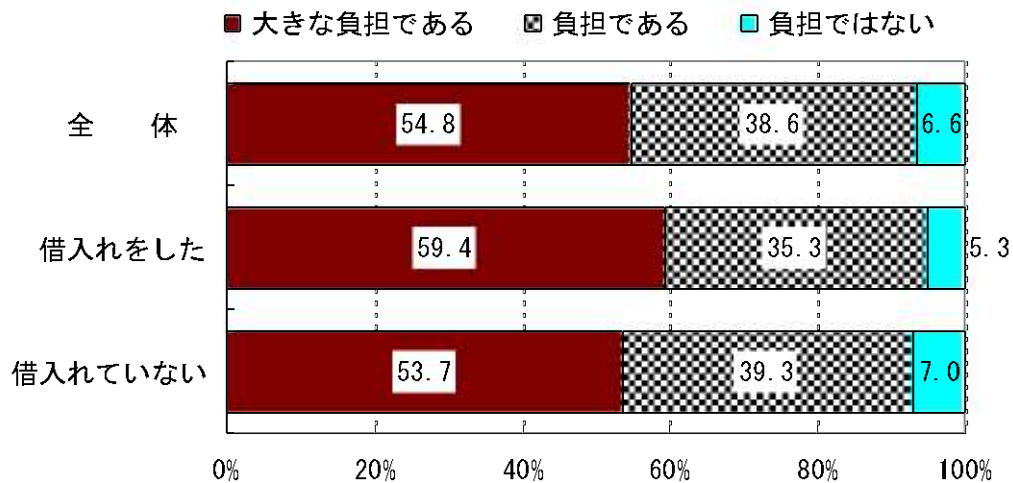
【資金調達状況別】



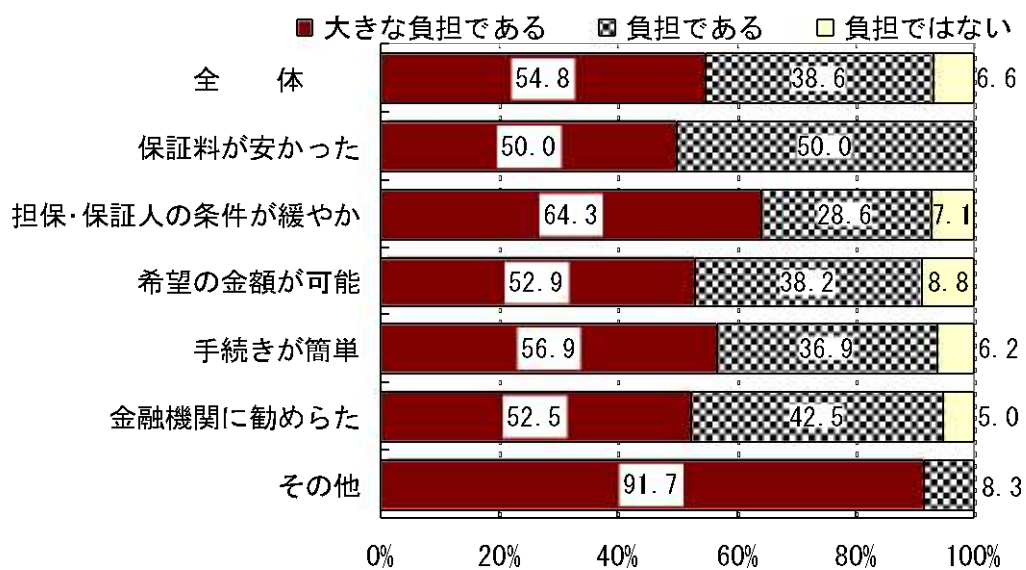
【金融機関の貸出姿勢別】



【ノンバンク、民間保証機関利用状況別】



【ノンバンク、民間保証機関利用理由別】



## 問27 県制度融資で支障になっていることーその①

※ 1位を5点、2位を3点、3位を1点として点数化。グレーゾーンは最も点数が高い箇所。

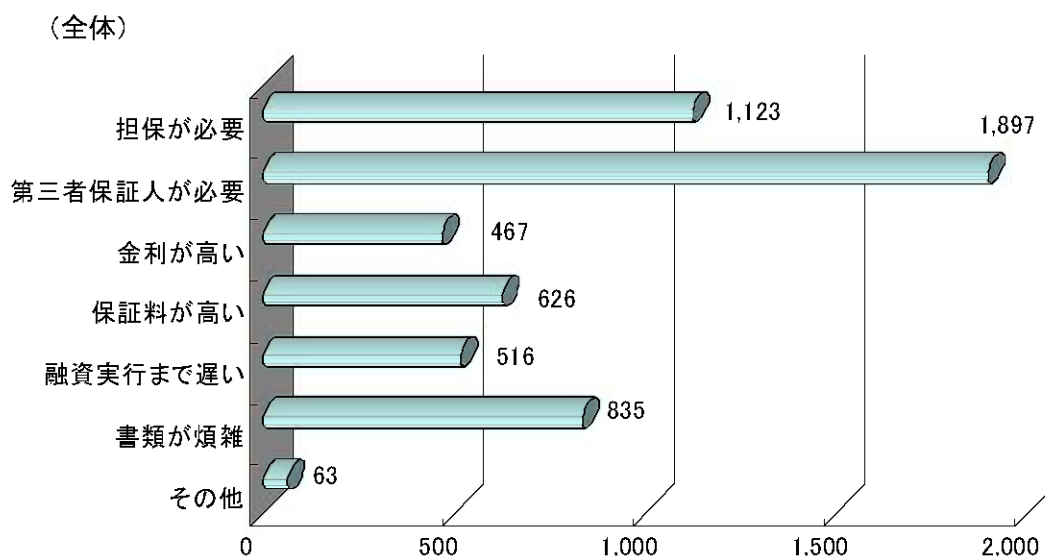
		担保 が必要	第三者 保証人 必要	金利 が高い	保証料 が高い	融資実行 まで遅い	書類が 煩雑	その他
全体		1,123	1,897	467	626	516	835	63
業種別	製造業	234	355	82	108	84	139	12
	非製造業	1,075	1,873	469	619	525	826	51
	建設	241	413	110	182	130	227	19
	卸売	126	220	82	96	68	93	0
	小売	231	406	87	134	110	176	16
	運輸	44	81	24	35	15	8	1
	サービス	173	295	63	82	99	144	2
	飲食店・宿泊	85	151	27	28	37	75	6
形態別	会社	821	1,316	366	528	367	552	39
	個人	294	567	91	87	148	282	24
資本金別	300万円未満 (個人企業を含む)	296	575	117	125	138	250	20
	300万円以上 ～1,000万円未満	420	744	183	220	223	302	18
	1,000万円以上 ～1,500万円未満	191	293	74	125	87	129	6
	1,500万円以上	190	215	75	136	51	111	19
業歴別	1年以上～3年未満	55	104	24	24	27	24	2
	3年以上～5年未満	52	117	36	32	37	57	1
	5年以上～10年未満	180	242	26	49	56	94	25
	10年以上～20年未満	315	490	96	131	127	161	13
	20年以上～30年未満	185	347	110	141	118	212	8
	30年以上	328	589	166	240	146	281	14
従業員数別	5人以下	538	1,103	227	247	287	501	32
	6人～10人	230	373	103	180	101	173	8
	11人～20人	156	200	66	72	51	58	7
	21人～30人	62	84	19	41	33	39	0
	31人～50人	36	55	11	11	12	16	11
	51人以上	80	56	31	65	16	27	5
利用時期別	1年未満	439	644	172	244	183	302	29
	1年以上～2年未満	234	435	69	74	145	177	18
	2年以上～3年未満	218	385	81	119	73	145	9
	3年以上～4年未満	83	148	50	62	25	44	0
	4年以上～5年未満	45	106	38	42	39	70	0
	5年以上	76	125	40	69	32	69	7
資金調達	充分である	93	170	51	66	64	100	0
	まあ充分である	362	581	198	241	155	285	16
	やや不十分である	465	803	139	220	212	313	12
	不十分である	192	330	75	88	79	132	35

次ページへ続く

問27 県制度融資で支障になっていることーその① (前ページより続く)

※ 1位を5点、2位を3点、3位を1点として点数化。グレーゾーンは最も点数が高い箇所。

		担保 が必要	第三者 保証人 が必要	金利 が高い	保証料 が高い	融資実行 まで遅い	書類が 煩雑	その他
全体		1,123	1,897	467	626	516	835	63
貸出 姿勢	厳しくなった	403	703	144	186	197	295	32
	変わらない	597	1,004	281	372	268	464	26
	緩やかになった	95	154	31	59	42	57	5
投資 予定	実施したい	555	856	194	221	194	338	36
	実施しない	347	606	165	272	184	301	21
	わからない	212	412	99	121	126	189	6
利用 状況	借入れをした	268	408	76	93	129	169	16
	借入れていない	855	1,484	391	533	384	665	47
利用 理由	保証料が安かった	7	4	10	10	5	0	0
	担保・保証人の条件 が緩やか	97	137	9	27	39	58	1
	希望の金額が可能	88	102	22	30	35	42	0
	手続きが簡単	126	198	27	34	72	113	8
	金融機関に勧められた	86	123	32	39	28	25	1
	その他	20	39	6	5	14	17	7
保証 料	保証料は適当	486	794	117	137	274	416	38
	保証料は高い	505	877	317	458	208	343	14
	保証料は安い	60	117	9	5	17	37	1



問27 県制度融資で支障になっていることーその②

(ポイント)

※ 1位のみを集計

(単位：%)

		1 位	2 位	3 位
全 体		第三者保証人が必要 (42.4)	担保が必要 (22.6)	書類が煩雑 (13.1)
業 種 別	製造業	第三者保証人が必要 (40.5)	担保が必要 (26.7)	書類が煩雑 (12.9)
	非製造業	第三者保証人が必要 (42.9)	担保が必要 (22.0)	書類が煩雑 (12.5)
	建設	第三者保証人が必要 (38.0)	担保が必要 (20.7)	書類が煩雑 (14.7)
	卸売	第三者保証人が必要 (40.3)	担保が必要 (19.5)	書類煩雑、保証料高い (13.0)
	小売	第三者保証人が必要 (43.6)	担保が必要 (22.6)	書類が煩雑 (13.5)
	運輸	第三者保証人が必要 (50.0)	担保が必要 (20.8)	保証料が高い (16.7)
	サービス	第三者保証人が必要 (43.8)	担保が必要 (22.9)	書類が煩雑 (14.6)
	飲食店・宿泊	第三者保証人が必要 (45.7)	担保が必要 (21.7)	書類が煩雑 (13.0)
形 態 別	会 社	第三者保証人が必要 (40.6)	担保が必要 (23.2)	書類が煩雑 (11.5)
	個 人	第三者保証人が必要 (47.3)	担保が必要 (21.3)	書類が煩雑 (17.8)
資 本 金 別	300万円未満 (個人企業含む)	第三者保証人が必要 (49.7)	担保が必要 (19.7)	書類が煩雑 (13.9)
	300万円以上～ 1,000万円未満	第三者保証人が必要 (43.7)	担保が必要 (21.0)	書類が煩雑 (13.4)
	1,000万円以上～ 1,500万円未満	第三者保証人が必要 (40.2)	担保が必要 (26.5)	保証料が高い (11.8)
	1,500万円以上	担保が必要 (30.4)	第三者保証人が必要 (27.2)	保証料が高い (17.4)
業 歴 別	1年以上～3年未満	第三者保証人が必要 (58.6)	担保が必要 (20.7)	保証料高い、融資遅い (6.9)
	3年以上～5年未満	第三者保証人が必要 (45.9)	書類が煩雑 (16.2)	担保が必要 (13.5)
	5年以上～10年未満	第三者保証人が必要 (40.3)	担保が必要 (31.2)	書類が煩雑 (10.4)
	10年以上～20年未 満	第三者保証人が必要 (47.0)	担保が必要 (25.8)	書類煩雑、保証料高い (8.6)
	20年以上～30年未 満	第三者保証人が必要 (33.3)	書類が煩雑 (20.6)	担保が必要 (19.8)
	30年以上	第三者保証人が必要 (43.1)	担保が必要 (20.8)	書類が煩雑 (13.4)

次ページへ続く

問27 県制度融資で支障になっていることーその② (前ページより続く)

※ 1位のみを集計

(単位：%)

		1 位	2 位	3 位
全 体		第三者保証人が必要 (42.4)	担保が必要 (22.6)	書類が煩雑 (13.1)
従業員 数別	5人以下	第三者保証人が必要 (50.0)	担保が必要 (18.5)	書類が煩雑 (15.5)
	6人～10人	第三者保証人が必要 (37.3)	担保が必要 (23.1)	保証料が高い (14.9)
	11人～20人	第三者保証人が必要 (34.3)	担保が必要 (32.9)	保証料が高い (11.4)
	21人～30人	第三者保証人が必要 (34.4)	担保が必要 (28.1)	融資実行まで遅い (12.5)
	31人～50人	第三者保証人が必要 (47.1)	担保が必要 (17.6)	書類が煩雑 (11.8)
	51人以上	担保が必要 (40.6)	保証料が高い (25.0)	第三者保証人、書類煩雑 (12.5)
利用 時期別	1年未満	第三者保証人が必要 (37.1)	担保が必要 (25.8)	書類が煩雑 (14.0)
	1年以上 ～2年未満	第三者保証人が必要 (50.0)	担保が必要 (23.1)	書類が煩雑 (11.5)
	2年以上 ～3年未満	第三者保証人が必要 (47.9)	担保が必要 (22.2)	書類が煩雑 (12.0)
	3年以上 ～4年未満	第三者保証人が必要 (50.0)	担保が必要 (17.4)	保証料が高い (15.2)
	4年以上 ～5年未満	第三者保証人が必要 (38.5)	書類が煩雑 (20.5)	担保必要、保証料高い (12.8)
	5年以上	第三者保証人が必要 (29.2)	担保が必要 (22.9)	保証料が高い (18.8)
資金 調達 状況別	充分である	第三者保証人が必要 (34.9)	書類が煩雑 (20.6)	担保が必要 (17.5)
	まあ充分である	第三者保証人が必要 (36.4)	担保が必要 (23.9)	書類が煩雑 (14.8)
	やや 不充分である	第三者保証人が必要 (48.4)	担保が必要 (23.0)	書類が煩雑 (11.1)
	不充分である	第三者保証人が必要 (45.7)	担保が必要 (22.9)	書類が煩雑 (9.5)
貸出 姿勢 別	厳しくなった	第三者保証人が必要 (46.4)	担保が必要 (22.3)	書類が煩雑 (12.3)
	変わらない	第三者保証人が必要 (41.3)	担保が必要 (22.7)	書類が煩雑 (13.4)
	緩やかになった	第三者保証人が必要 (36.0)	担保が必要 (22.0)	保証料が高い (16.0)

次ページへ続く

問27 県制度融資で支障になっていることーその② (前ページより続く)

※ 1位のみを集計

(単位：%)

		1 位	2 位	3 位
全 体		第三者保証人が必要 (42.4)	担保が必要 (22.6)	書類が煩雑 (13.1)
投資 予定 別	実施したい	第三者保証人が必要 (43.2)	担保が必要 (26.2)	書類が煩雑 (11.8)
	実施しない	第三者保証人が必要 (41.4)	担保が必要 (18.1)	書類が煩雑 (13.5)
	わからない	第三者保証人が必要 (42.1)	担保が必要 (23.3)	書類が煩雑 (15.0)
利用 状況 別	借入れをした	第三者保証人が必要 (44.3)	担保が必要 (26.0)	書類が煩雑 (10.7)
	借入れていない	第三者保証人が必要 (41.8)	担保が必要 (21.8)	書類が煩雑 (13.5)
利用 理由 別	保証料が 安かった	金利が高い (50.0)	担保が必要、融資実行まで遅い (25.0)	
	担保・保証人の 条件が緩やか	第三者保証人が必要 (52.4)	担保が必要 (26.2)	書類が煩雑 (11.9)
	希望の金額が 可能	第三者保証人が必要 (36.1)	担保が必要 (33.3)	金利高い、書類煩雑 (11.1)
	手続きが簡単	第三者保証人が必要 (40.0)	担保が必要 (23.1)	書類が煩雑 (16.9)
	金融機関に 勧められた	第三者保証人が必要 (44.7)	担保が必要 (34.2)	金利高い、融資遅い (7.9)
	その他	第三者保証人が必要 (50.0)	担保が必要、書類が煩雑 (16.7)	
保証 料 水 準 別	保証料は適当	第三者保証人が必要 (42.2)	担保が必要 (25.4)	書類が煩雑 (16.8)
	保証料は高い	第三者保証人が必要 (39.8)	担保が必要 (20.4)	保証料が高い (14.6)
	保証料は安い	第三者保証人が必要 (71.4)	担保が必要 (17.9)	書類が煩雑 (7.1)

- 「第三者保証人が必要」が圧倒的に多く、「担保が必要」、「書類が煩雑」が続いている。属性別にみても、おおむね同様の傾向である。
- 点数化した評点表(その①)及び1位のみ集計した表(その②)においては、従業員数別「51人以上」の企業で「担保が必要」が最も高くなっている。
- 資本金「1,500万円以上」の企業でも、1位のみ集計した票(その②)においては「担保が必要」という回答が最も高くなっている。

## 問28 県制度融資に求めることーその①

※ 1位を5点、2位を3点、3位を1点として点数化。グレーゾーンは最も点数が高い箇所。

		無担保	第三者保証人なし	金利が安い	保証料が安い	融資までのスピード	返済期間が長い	その他
全体		1,421	1,838	1,052	633	639	281	36
業種別	製造業	294	357	206	114	130	39	1
	非製造業	1,366	1,811	1,005	629	620	295	35
	建設	320	417	254	185	159	51	11
	卸売	155	200	139	92	78	44	0
	小売	311	399	212	122	134	83	10
	運輸	49	69	36	31	13	12	0
	サービス	195	299	145	82	103	56	11
	飲食店・宿泊	107	142	65	37	45	17	1
形態別	会社	1,000	1,286	789	524	440	218	19
	個人	410	539	257	98	198	60	17
資本金別	300万円未満 (個人企業を含む)	421	548	262	146	171	67	11
	300万円以上 ～1,000万円未満	500	727	422	225	252	98	17
	1,000万円以上 ～1,500万円未満	216	287	167	119	105	48	1
	1,500万円以上	244	203	166	119	82	54	7
業歴別	1年以上～3年未満	58	102	48	19	24	14	5
	3年以上～5年未満	91	102	64	28	37	14	6
	5年以上～10年未満	185	219	115	70	73	17	15
	10年以上～20年未満	380	451	199	129	157	81	6
	20年以上～30年未満	282	374	239	157	124	38	2
	30年以上	412	581	369	219	224	114	2
従業員数別	5人以下	759	1,090	500	247	347	129	23
	6人～10人	266	355	249	191	122	61	5
	11人～20人	143	176	135	72	79	41	6
	21人～30人	87	86	56	37	31	12	2
	31人～50人	51	51	29	21	23	14	0
	51人以上	87	53	67	51	24	14	0
利用時期別	1年未満	521	652	407	260	198	114	17
	1年以上～2年未満	277	393	176	95	185	70	7
	2年以上～3年未満	286	371	163	104	112	40	5
	3年以上～4年未満	109	136	95	51	27	17	6
	4年以上～5年未満	69	98	85	34	59	14	0
	5年以上	118	126	92	72	42	16	1
資金調達	充分である	140	181	128	68	60	28	0
	まあ充分である	440	607	432	262	190	80	4
	やや不十分である	576	728	355	211	265	110	16
	不十分である	252	309	126	82	120	60	16

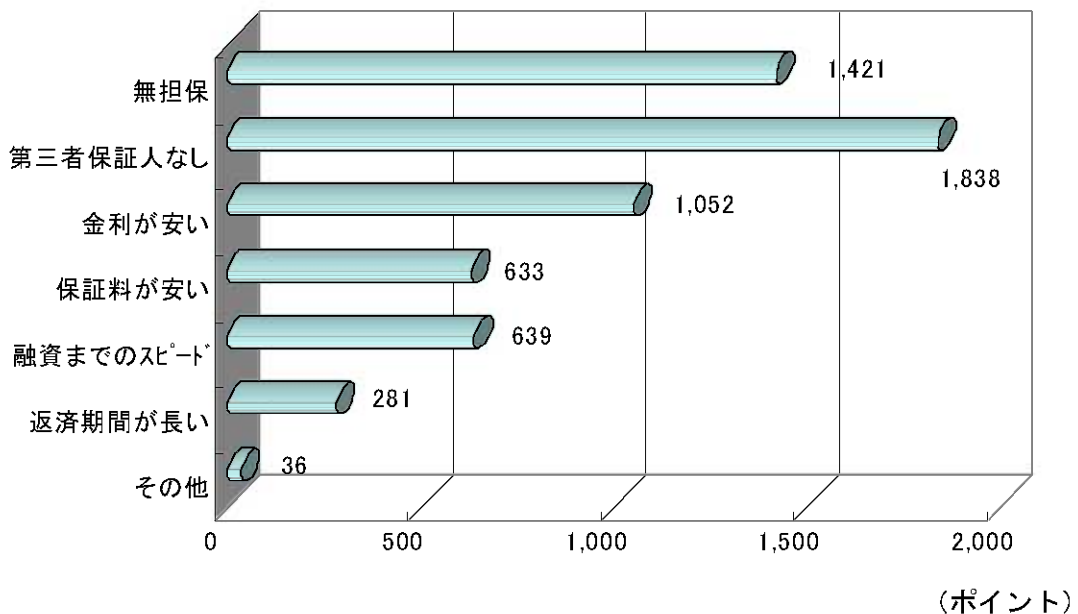
次ページへ続く

問28 県制度融資に求めることーその① (前ページより続く)

※ 1位を5点、2位を3点、3位を1点として点数化。グレーゾーンは最も点数が高い箇所。

		無担保	第三者保証人なし	金利が安い	保証料が安い	融資までのスピード	返済期間が長い	その他
全体		1,421	1,838	1,052	633	639	281	36
貸出姿勢	厳しくなった	512	643	292	174	262	132	17
	変わらない	768	986	645	378	335	122	18
	緩やかになった	96	176	82	62	34	23	0
投資予定	実施したい	696	788	419	239	257	120	27
	実施しない	427	638	389	269	206	95	8
	わからない	281	391	231	116	167	63	1
利用状況	借入れをした	359	383	175	81	158	64	7
	借入れていない	1,061	1,450	872	549	478	216	29
保証料	保証料は適当	628	783	392	180	293	119	7
	保証料は高い	634	831	561	413	296	134	23
	保証料は安い	76	117	40	7	18	16	0

(全体)



- 県制度融資に求めることは、「第三者保証人なし」が最も多く、「無担保」、「金利が安い」が続いている。ただ、第三者保証人と担保に関しては、「県制度融資で支障になっていること（問27）」に比べ、その差は小さい。
- 点数化した評点表（その①）をみると、資本金「1,500万円以上」の企業で「無担保」が最も点数が高くなっており、従業員数が少ない企業は「第三者保証人なし」を、多い企業は「無担保」を要望する傾向がうかがえる。

## 問28 県制度融資に求めること－その②

※ 1位のみを集計

(単位：%)

		1 位	2 位	3 位
全 体		第三者保証人なし (35.5)	無担保 (30.5)	金利が安い (16.8)
業 種 別	製造業	第三者保証人なし (36.7)	無担保 (32.0)	金利が安い (14.8)
	非製造業	第三者保証人なし (35.9)	無担保 (30.1)	金利が安い (17.5)
	建設	第三者保証人なし (34.6)	無担保 (28.8)	金利が安い (16.7)
	卸売	第三者保証人なし (34.2)	無担保 (27.8)	金利が安い (21.5)
	小売	第三者保証人なし (34.5)	無担保 (31.7)	金利が安い (16.9)
	運輸	第三者保証人なし (33.3)	無担保 (29.2)	金利が安い (20.8)
	サービス	第三者保証人なし (40.0)	無担保 (27.0)	金利が安い (15.0)
	飲食店・宿泊	第三者保証人なし (41.3)	無担保 (32.6)	金利が安い (17.4)
形 態 別	会 社	第三者保証人なし (34.4)	無担保 (29.6)	金利が安い (17.3)
	個 人	第三者保証人なし (38.1)	無担保 (33.0)	金利が安い (15.3)
資 本 金 別	300万円未満 (個人企業含む)	第三者保証人なし (38.7)	無担保 (31.5)	金利が安い (15.5)
	300万円以上～ 1,000万円未満	第三者保証人なし (39.4)	無担保 (25.9)	金利が安い (18.3)
	1,000万円以上～ 1,500万円未満	無担保 (33.3)	第三者保証人なし (32.4)	金利が安い (20.0)
	1,500万円以上	無担保 (38.4)	第三者保証人なし (21.2)	金利が安い (15.2)

次ページへ続く

問28 県制度融資に求めることーその② (前ページより続く)

※ 1位のみを集計

(単位：%)

		1 位	2 位	3 位
全 体		第三者保証人なし (35.5)	無担保 (30.5)	金利が安い (16.8)
業 歴 別	1年以上～3年未満	第三者保証人なし (53.3)	無担保 (20.0)	金利が安い (13.3)
	3年以上～5年未満	第三者保証人なし、無担保 (31.6)		金利が安い (21.1)
	5年以上～10年未満	第三者保証人なし (34.6)	無担保 (30.8)	金利が安い (16.7)
	10年以上～20年未満	第三者保証人なし (38.2)	無担保 (32.5)	金利が安い (14.6)
	20年以上～30年未満	第三者保証人なし、無担保 (32.4)		金利が安い (16.2)
	30年以上	第三者保証人なし (34.4)	無担保 (28.8)	金利が安い (18.1)
従 業 員 数 別	5人以下	第三者保証人なし (41.9)	無担保 (31.2)	金利が安い (14.5)
	6人～10人	第三者保証人なし (31.4)	無担保 (25.0)	金利が安い (17.9)
	11人～20人	第三者保証人なし (34.2)	無担保 (24.7)	金利が安い (21.9)
	21人～30人	無担保 (42.9)	第三者保証人なし (20.0)	金利が安い (17.1)
	31人～50人	第三者保証人なし、無担保 (28.6)		金利が安い (19.0)
	51人以上	無担保 (45.5)	金利が安い (27.3)	第三者保証人、保証料安い (9.1)
利 用 時 期 別	1年未満	無担保 (31.6)	第三者保証人なし (31.1)	金利が安い (19.3)
	1年以上～2年未満	第三者保証人なし (40.3)	無担保 (27.6)	融資までのスピード (13.4)
	2年以上～3年未満	第三者保証人なし (42.1)	無担保 (33.1)	金利が安い (11.6)
	3年以上～4年未満	第三者保証人なし (34.7)	無担保、金利が安い (26.5)	
	4年以上～5年未満	第三者保証人なし (32.5)	無担保、金利が安い (22.5)	
	5年以上	無担保 (38.5)	第三者保証人なし (26.9)	金利が安い (19.2)

次ページへ続く

問28 県制度融資に求めることーその② (前ページより続く)

※ 1位のみを集計

(単位：%)

		1 位	2 位	3 位
全 体		第三者保証人なし (35.5)	無担保 (30.5)	金利が安い (16.8)
資金調達状況別	充分である	第三者保証人なし (32.4)	無担保 (29.4)	金利が安い (19.1)
	まあ充分である	第三者保証人なし (35.8)	無担保 (28.3)	金利が安い (23.5)
	やや不十分である	第三者保証人なし (34.9)	無担保 (32.5)	金利が安い (12.7)
	不十分である	第三者保証人なし (38.0)	無担保 (30.6)	金利が安い (12.0)
貸出姿勢別	厳しくなった	第三者保証人なし (36.7)	無担保 (30.1)	金利が安い (12.4)
	変わらない	第三者保証人なし (34.0)	無担保 (31.2)	金利が安い (19.5)
	緩やかになった	第三者保証人なし (43.4)	無担保 (22.6)	金利が安い (15.1)
投資予定別	実施したい	第三者保証人なし、無担保 (33.8)		金利が安い (15.8)
	実施しない	第三者保証人なし (37.7)	無担保 (25.4)	金利が安い (18.9)
	わからない	第三者保証人なし (35.0)	無担保 (32.1)	金利が安い (15.7)
利用状況別	借入れをした	無担保 (37.2)	第三者保証人なし (35.0)	金利が安い (13.1)
	借入れていない	第三者保証人なし (35.5)	無担保 (28.8)	金利が安い (17.7)
保証料水準別	保証料は適当	第三者保証人なし (37.3)	無担保 (33.6)	金利が安い (14.9)
	保証料は高い	第三者保証人なし (31.9)	無担保 (27.9)	金利が安い (18.6)
	保証料は安い	第三者保証人なし (51.6)	無担保 (29.0)	金利が安い (16.1)

○ 1位のみを集計した表(その②)で、業歴「1年以上～3年未満」では「第三者保証人なし」と「無担保」の差が大きく、業歴が短い事業者は、第三者保証人に依存していることがうかがえる。

### 3. ご意見・ご要望

### 【金融機関に対するご意見・ご要望】

- 何十万円単位の借入ができないか。
- 地元の金融機関は、地元企業に積極的に融資して欲しい。
- 保証協会付きだけではなく、プロパー融資も検討いただきたい。
- 担当者により対応が違う。
- 保証付きだと保証協会と直接面談する機会がなく、また、時間がかかるので改善して欲しい。
- 決算書だけではなく、代表者の人物、実績、意気込みなど、いろいろな面を考慮して欲しい。
- 金融機関はただお金を貸すだけではなく、企業をサポート（応援）する機関であって欲しい。
- 担保、保証人の徴求が厳しすぎる。
- 保証人は頼みにくい。
- スピーディーな対応を望む。
- 申し込んだときに（融資実行まで）どのくらいかかるか教えて欲しい。
- 前向きな相談にのって欲しい。
- 借入が以前より厳しくなり、思っていることを相談できなくなってきた。
- 窓口を身近なものにして欲しい。
- 窓口を利用する際に、もう少し情報提供していただけるとありがたい。
- なるべく融資を受けられるよう、いろいろな方法を教えて欲しい。
- いつもよくしていただき感謝している。
- 非常に親切に対応していただいている。
- どんな融資があるかも知らないし、資料を見てもわからないので、もっとわかりやすい説明があるといいと思う。
- 担当者が、県・市を含めた融資制度について、よく知らない場合が多い。
- 提出書類が多すぎる。

### 【商工会・商工会議所に対するご意見・ご要望】

- いつもよくしていただき、安心感がある。
- 商工会に入会してよかった。
- なにごとにも時間がかかりすぎ。
- 普段はまったく面談する機会がなく、敷居が高い気がする。
- 移動商工会が開催されているが、普段利用しない人にとっては、垣根が低くなってく  
るのではないか。
- 具体的な取組み事例をあげて、わかりやすく教えて欲しい。
- 商工会員だが、指導員の訪問がまったくない。いろいろな制度の紹介をしてもいいの  
ではないか。何の説明もないのでわからない。
- 事務員に地区の住民がかかわっているので、知られたくない部分がある。
- 事務的すぎる。

- 商工会は地元をよく理解しており、資金調達の際に利用したいが、保証協会の審査があまりまならないようだ。独自性を持ったあっせん方法を見出して欲しい。
- 活動内容がよくわからない。
- 融資制度の情報が欲しい。
- 会員の利点が感じられない。

#### 【信用保証協会に対するご意見・ご要望】

- 直接窓口に行ったことがないのでわからない。
- 保証料は妥当だと思うが、借入金がまとまった金額となるため、結果的にかなりの保証料を払うこととなる。プロパー融資と比べて差が出るので、きちんと返済している企業については、保証料を安くしていただきたい。
- 厳しい企業こそ手助けして欲しい。
- 直接面談したことがないのでよくわからないが、金融機関の説明によると、厳しい話のみ聞かされるので、直接説明させて欲しい。
- 今までずっとお世話になっており、今後ともよろしくお願ひしたい。
- 保証業務である以上保証料を払うのは当然であるが、保証料額について例示しながら説明していただくとわかりやすく、計画も立てやすい。
- 審査が通ったときはホッとし、認められたと思ひ、頑張らねばと思ひ。感謝している。
- 決算書だけではなく、返済実績等も見たい。
- 決算書等の数字での判断も重要だが、面談等を行い、社長の人柄、職場の雰囲気、やる気等も肌で感じ、評価して欲しい。もう少し借主と親密な関係を持って欲しい。上から見て感じるがある。
- 情報をもっと公開して欲しい。HPも利用しやすく改善して欲しい。
- 早く結果を出して欲しい。
- 新規、新興業種に対しても、積極的に「保証する」方向で対応して欲しい。
- 書類がちょっと多い（面倒）気がする。
- 今まで一度も遅延せず完済してきた企業には、希望どおりの額を融資（保証）して欲しい。
- 電話で相談しても対応が悪く、窓口へ来いとも言われなすが、金融機関を通じて申し込むとスムーズに進む。
- 顔が見えず、保証協会の内容、組織等について、利用しているのに実態がわからない。
- 借入を受けたとき、最初に保証料を一括で差し引かれ、その後金融機関への月々の返済時に金利も取られる。当社から見ると、2重の利子を取られているような感じがし、保証料の引き下げがないとかなりの負担である。
- 保証にあたり、事業所の内容やポイントなど、どんな基準で見ているのか知りたい。
- 無駄な証明書はなくして欲しい。
- 繰上返済時の保証料の戻りが少ない。
- 保証協会が保証料の他に保証人や担保を要求するのはおかしい。

## 【熊本県に対するご意見・ご要望】

- 県の制度を利用させていただき、とても助かっている。特に資産等がない者にとっては、公的な融資を受けられることはありがたい。
- このようなアンケートを実施されたらその結果や報告書がどうなり、どのように対応されるのか知りたい。
- 条件が厳しくて申込ができない。
- 商売は「生きもの」であり、役人の発想ではなく企業人の発想での運営をお願いしたい。
- 大手企業の救済は早いですが、中小、特に小規模企業に対しては、救済よりも切り捨て傾向にあるように感じる。
- 熊本の経済が発展するよう条件を緩和していただけるとありがたい。
- 保証人不要。
- 県の産業振興に対する熱意がまったく伝わってこない。情報提供や柔軟性に欠けていると思う。
- 中小企業の意見をもっと取り入れ、取捨選択のスピードをあげて欲しい。
- 県は、企業経営にあまり口を出さない方がよい。県は、自然災害突発的経済事件のみの対応でよい。
- 平等に融資が行われるようチェックして欲しい。
- 融資の限度額を上げて欲しい。
- 景気は上向きとのことだが、中小企業の末端では月々の暮らしができない状況である。
- 金利の低い制度をつくって欲しい。
- 零細企業は、500万円とか1000万円とかは必要ない。50万円と100万円のお金が必要なときがある。小さな融資枠をたくさんつくって、ノンバンクに行く人を少しでも減らして欲しい。
- 県が、現在中小企業が抱えている何口もの融資を一本化する制度をつくれれば大半の企業は立ち直り、活性化すると思う。
- 不景気を乗り越えるため、短期5年の借入金を15年くらいの長期に切り替え、安定させたい。長期資金を用意して欲しい。
- 創業、新事業を支援する方向なのはわかるが、伝統的な必至で存続を望んでいる企業にも暖かい支援を行うべき。保証料補助や2世代にわたる長期の貸出期間の採用など。
- 融資制度のPRが足りない。
- 安い金利で助かる。
- 中小企業の人材育成（研修費用等）のための融資を設けて欲しい。

## 4. 參考資料



## アンケート調査協力をお願い

各 位

熊本県（以下「県」）と熊本県信用保証協会（以下「協会」）は、県内の中小企業の皆様の資金調達の円滑化を図るため様々な取組みを行っておりますが、経済環境は日々変化しており、皆様のニーズに合った融資制度及び信用保証制度としていくためには、現行制度の見直しや新たな制度を創設していくことが必要と考えます。

そこで、日頃ご利用いただいている中小企業の皆様にご意見等を伺い、今後の業務運営の参考にさせていただきたく、県と協会が共同でアンケートを実施するものです。

現在、協会をご利用いただいている事業者様から無作為にて抽出させていただいた3,000企業の皆様に通知を差し上げております。

つきましては、ご多忙中、大変お手数をおかけいたしますが、県及び協会の業務改善のため「アンケート」にご協力いただきますよう、よろしくお願いいたします。

なお、別紙アンケート回答用紙により、皆様から取得した個人情報については下記利用目的以外には使用いたしません。

平成18年8月25日

熊本県商工観光労働部  
熊本県信用保証協会

### ■利用目的

データ分析、県融資制度の適正な利用、並びに信用保証制度の適正な運営

※熊本県信用保証協会は、信用保証協会法を根拠法として設立された公的な保証機関です。中小企業の皆様が金融機関から融資を受ける際に、その債務の保証人となって資金導入のお手伝いをしています。

※アンケートの協力は、任意です。協力の有無により、今後の県及び協会制度の利用等に差違が生じることは一切ありません。また、ご回答からの個人識別は一切いたしません。

#### アンケートに対するお問い合わせ先

熊本県商工観光労働部経営金融課  
担当：弓掛、松岡  
電話 096-333-2325(ダイヤルイン)  
熊本県信用保証協会総務課  
担当：木本、田口  
電話 096-325-3221 (代表)

# 中小企業融資に関するアンケート

平成18年8月

熊本県信用保証協会 総務部

(担当 木本・田口)

〒860-8551 熊本市安政町3番13号

電話 096-325-3221

## ご記入にあたってのお願い

1. ご記入は事業主の方または総務・経理担当の方をお願いします。
2. お答えは選択肢の①、②、③、…を○で囲んでいただくものと□内に○、記号、ご意見を直接いただくものがあります。その他の選択肢を選んだ場合は( )内に具体的な内容をご記入ください。
3. ご記入がお済みになりましたら、同封の返信用封筒に入れてご投函ください。  
お忙しいところ恐縮ですが、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

## 1 企業属性について

—お手数ですが統計的に処理するために貴事業所のことについてお答えください。—

問1 業種 貴社の属する業種をお選びください。(複数回答可)

### 【製造業】

- ① 食料品    ② 窯業・土石    ③ 金属製品    ④ 一般機械    ⑤ 電気機械  
⑥ 輸送用機械    ⑦ その他製造業 ( )

### 【非製造業】

- ⑧ 建設    ⑨ 不動産    ⑩ 卸売    ⑪ 小売    ⑫ 運輸    ⑬ 情報通信  
⑭ サービス    ⑮ 飲食店・宿泊    ⑯ リース業    ⑰ その他 ( )

問2 事業所在地 貴社本社事業所在地(市町村名)をお答えください。

市町村名 ( )

問3 企業形態 貴社の企業形態をお選びください。

- ① 会社    ② 個人

問4 資本金 貴社の資本金額をお選びください。

- ① 300万円未満（個人企業を含む）      ② 300万円以上～1,000万円未満
- ③ 1,000万円以上～1,500万円未満      ④ 1,500万円以上～2,000万円未満
- ⑤ 2,000万円以上

問5 業歴 貴社の業歴をお選びください。

- ① 1年以上～3年未満      ② 3年以上～5年未満      ③ 5年以上～10年未満
- ④ 10年以上～20年未満      ⑤ 20年以上～30年未満      ⑥ 30年以上

問6 従業員数 貴社の従業員数をお選びください。

- ① 5人以下      ② 6人～10人      ③ 11人～20人      ④ 21人～30人
- ⑤ 31人～50人      ⑥ 51人～100人      ⑦ 101人～200人
- ⑧ 201人～300人      ⑨ 301人以上

問7 最近の利用時期 最近、信用保証協会を利用されたのはおおよそどれぐらい前ですか？

- ① 1年未満      ② 1年以上～2年未満      ③ 2年以上～3年未満
- ④ 3年以上～4年未満      ⑤ 4年以上～5年未満      ⑥ 5年以上

## 2 保証協会の認知度、イメージ、満足度

問8 信用保証協会が公的な保証機関であることをご存知ですか？

- ① 知っている      ② 知らなかった

問9 信用保証協会の担当者と面談されたことがありますか？

- ① 面談したことがある      ② 面談したことはない

問10 信用保証協会に対しどのようなイメージをお持ちですか?次にあげるア～エについて、どの程度そう思うか①～⑤のなかから該当する欄に○でご記入ください。

	① そう思う	② ある程度 そう思う	③ あまりそう は思わない	④ そうは 思わない	⑤ わからない
ア. 公正な立場で 信頼できる					
イ. 資金繰りの 頼りになる					
ウ. 気軽に相談できる					
エ. 金融機関経由の ため印象が薄い					

問11 信用保証協会に対し、次にあげるア～エの事柄についてどの程度満足されていますか? ①～⑤のなかから該当する欄に○でご記入ください。

	① 満足	② まあ満足	③ 少し不満	④ 不満	⑤ わからない
ア. 職員の態度					
イ. 融資実行 までの時間					
ウ. 実際に融資 された金額					
エ. 申込み手続きの 簡略化					

### 3 金融動向について

問12 現在の事業資金としての資金調達は充分ですか?

- ① 充分である    ② まあ充分である    ③ やや不十分である    ④ 不十分である

問13 金融機関の貸し出し姿勢についてどう感じますか?

- ① 借入条件が厳しくなった    ② 変わらない    ③ 借入条件が緩やかになった

問14 資金調達が整えば、1年以内に設備投資や事業拡張を実施しますか?

- ① 実施したい    ② 実施しない    ③ わからない

問15 平成17年4月以降、事業資金をノンバンクの融資や民間保証機関を利用した金融機関の融資にて借入されたことがありますか？

- ① 借入れたことがある ② 借入れたことはない

問15-2 問15で①とお答えの方にお尋ねします。それはどういう理由からですか？  
(複数回答可)

- ① 保証料が安かったから ② 担保・保証人の条件が緩やかだったから  
③ 希望の金額が可能だったから ④ 手続きが簡単だったから  
⑤ 金融機関に勧められたから ⑥ その他 ( )

#### 4 保証商品の認知度について

問16 最近では保証協会の保証商品も多様化しておりますが、次にあげるア～ウの保証商品についてどの程度ご存知ですか？①～③の中から該当する欄に○でご記入ください。

	① 利用したことがある	② 利用したことはないが、知っている	③ 知らない
ア. 特定社債			
イ. 売掛債権担保 融資保証			
ウ. 無担保当座貸越・ 事業者カードローン			

問17 問16のような各種保証商品の内容をご案内するパンフレットの送付を検討していますが、希望されますか？

- ① 希望する ② 希望しない

#### 5 保証料と連帯保証人の周知について

問18 4月1日より信用保証料が経営内容に応じた9段階の保証料率区分(基本料率0.5%から2.2%まで)に変わりましたがこのことをご存知ですか？

- ① 知っている ② 知らなかった

問19 上記の基本保証料率設定についてどのように思われますか？

- ① 適当 ② 高い ③ 安い

問20 4月1日より、一般保証(自治体の制度融資を除く)については、特別な場合を除き代表者以外の連帯保証人が不要となりましたが、このことをご存知ですか?

- ① 知っている    ② 知らなかった

## 6 相談業務について

問21 保証協会では、金融相談などの相談窓口を設けておりますが、どの程度ご存知ですか?

- ① 利用したことがある    ② 知っているが利用したことはない    ③ 知らない

問22 上記相談窓口を利用したいと思えますか?

- ① 是非利用したい    ② 機会があれば利用してみたい    ③ 利用しない

問23 当協会では、相談業務の充実として、こちらから訪問して企業診断をおこなうサービスを考えておりますが、これを利用したいと思えますか?

- ① 是非利用したい    ② 機会があれば利用してみたい    ③ 利用しない

以下の質問は、熊本県からのおたずねです。  
 県の融資制度を見直すうえで、参考とさせていただきます。

## 7 信用保証協会に対する保証料について

平成18年3月までは、企業ごとに差がない一律1.35%の保証料でしたが、平成18年4月から以下のとおり、企業ごとに保証料が異なる体系となりました。

区分	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
保証料率	2.20%	2.00%	1.80%	1.60%	1.35%	1.10%	0.90%	0.70%	0.50%

県の融資制度は、上記の保証料に、次の2つの方式による補助を行うことで、みなさんの負担を軽減しております。

### I 【一律補助型】 …… 「創業・新事業向け資金」 の場合

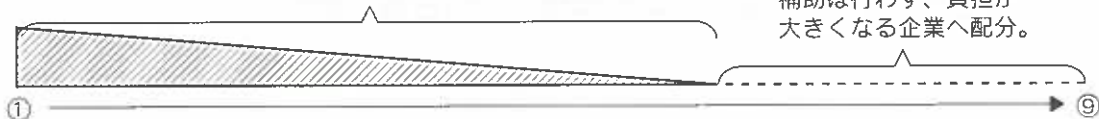
①～⑨まで一律に補助する方法



### II 【激変緩和型】 …… 「不況・小規模対策資金」 の場合

負担が大きくなる企業により手厚くなる段階的補助

負担が小さい企業への補助は行わず、負担が大きくなる企業へ配分。



問24 県の保証料に対する補助の方法は、次の1～5のいずれの方法がよいと思われますか？

- 1 現在の方法でよい  
 (創業者・新事業向け資金は【一律補助型】で、不況・小規模対策資金は【激変緩和型】)
- 2 すべての資金について【一律補助型】がよい  
 (公平性の観点から、企業ごとに補助に差を設けるべきではない)
- 3 すべての資金について【激変緩和型】がよい  
 (保証料が高い企業こそ補助が必要で、高くなるほど手厚い補助とすべき)
- 4 保証料補助は必要ない  
 (県は、他の部分に予算を配分すべき)
- 5 その他 ( )

## 8 不動産担保・第三者保証人について (※第三者保証人とは、代表者以外のすべての保証人)

問25 ここ1～2年のうちに民間金融機関から受けた融資で、担保又は第三者保証人を徴求されましたか？ ①～③の該当する欄に○をご記入ください。

	① 徴求された	② 徴求されなかった	③ 融資を受けていない
ア. 担保			
イ. 第三者保証人			

問26 担保又は第三者保証人の提供(徴求)は、融資を受けるうえで、負担となっていますか? ①～③の該当する欄に○をご記入ください。

	① 大きな負担である	② 負担である	③ 負担ではない
ア. 担保			
イ. 第三者保証人			

## 9 県の融資制度に対して求めること等

問27 次のうち、県の融資制度を利用するうえで支障となっているものは何ですか? 3つまで優先順位をつけて回答してください。

- ① 担保が必要    ② 第三者保証人が必要    ③ 金利が高い    ④ 保証料が高い  
(現在1.9～2.35%)    (現在0.1～2.2%)
- ⑤ 融資実行まで遅い    ⑥ 書類が煩雑    ⑦ その他 (    )

優先順位	1	2	3
番号			

問28 県の融資制度に求めることは何ですか? 3つまで優先順位をつけて回答してください。

- ① 無担保    ② 第三者保証人なし    ③ 金利が安い    ④ 保証料が安い
- ⑤ 融資までのスピード    ⑥ 返済期間が長い    ⑦ その他 (    )

優先順位	1	2	3
番号			

○ ご意見・ご要望がありましたら、ご記入ください。

【金融機関に対するご意見・ご要望】

--

【商工会・商工会議所に対するご意見・ご要望】

--

【信用保証協会に対するご意見・ご要望】

--

【熊本県に対するご意見・ご要望】

--

～ ご協力ありがとうございました ～

熊本県商工観光労働部経営金融課  
熊本県信用保証協会 総務部